

## 八幡市2017年度決算

### 共産党は2議案に反対

# 平和、くらし守れ

#### 一般会計、後期高齢者医療

八幡市議会は、2017（平成29）年度の一般会計、特別会計の決算について審議しました。台風の接近により当初予定を1日短縮し、6日間にわたる委員会、10月16日の本会議で質疑・討論しました。

日本共産党市会議員団は、8本の決算認定のうち一般会計、後期高齢者医療特別会計の2会計に反対しました。当該年度に値上げされなかった国保、介護保険、休日応急診療所、駐車場会計、水道、下水道事業会計は賛成しました。

おもな反対理由

平和

くらし

まちづくり

同和行政

#### 平和

国連で核兵器禁止条約の制定をめざす動きが広がり、朝鮮半島の非核化をめぐり変化しているのに、核兵器廃絶に向けて国内外の首長が加盟する平和首長会議に、京都府下では八幡市だけが参加しない状況になっています。

#### くらし

75歳以上の後期高齢者医療で、市内800人に対する保険料軽減策が縮小されました。

教育分野の非常勤職員の給与切り下げ、勤務時間が短縮。シルバー人材センターに対する市の請負契約では、10月から最低

賃金が引き上がると最低賃金法違反の状態が続いています。しかし市は、請負単価を改善しようとしていません。

プラスチックごみの毎週回収を拒否しました。

#### まちづくり

市役所と美濃山・欽明台、松井山手を結ぶバス路線開設について、市は改善を拒みました。

#### 同和行政

山城人権ネットワーク推進協議会人権啓発・研修活動促進事業は294万円のうち86%、254万円が一部の運動団体に交付され、資金提供の仕組みとなっています。

安倍悪政に  
次つぎ審判

◇那覇市長選  
◇大山崎町長選

21日投開票された沖縄県那覇市長選、京都府大山崎町長選で、自民・公明などが推す候補にあいついで勝利しました。

那覇市では、現職の城間幹子氏が再選し、県知事選、豊見城市長選に続いて、オール沖縄の3連続勝利です。安倍政権が強行する辺野古米軍進基地計画反対の明確な意思表示となりました。

大山崎町長選では、共産党の支持を受けた無所属新人の前町議・前川光氏が、自民・立憲民主・国民民主・公明が推薦する現職に勝利。公立保育所廃止を進める現町長に対し「保育所を残してほしい」などの世論が広がり、町民の厳しい審判が下りました。